

2024 年度 JRA 馬事公苑施設の利用心得【全利用者対象】

日本中央競馬会 馬事公苑
2024 年 2 月 3 日 改正

馬術競技会等のため、馬事公苑の施設を利用する主催者および競技会・講習会等（以下、「競技会等」とする）参加関係者は、下記の事項を厳守していただくようお願いします

記

1. 利用原則について

競技会等の参加に際し、一般来苑者・競技会等参加関係者、馬匹の安全を確保することを第一として行動してください。また、自然保護・環境美化・物品保護を心掛けて施設を正しく利用してください。

利用心得に反する不適切な行為が見受けられた場合は、当苑の利用を制限する場合があります。

2. 入退厩の条件について

- ① 「馬事公苑入厩条件」（別紙 I）を確認してください。なお、入厩条件不備馬は入厩拒否となりますので速やかに退厩してください。
- ② 各参加団体は、入厩後速やかに「健康手帳」を主催者へ提出し、入厩審査を受けてください。※馬事公苑が定める防疫対策の一環として、入厩審査を設けております。馬運動については、（主催者による入厩審査が終了次第）主催者の指示に従ってください。
- ③ 「健康手帳」には、馬名・性・生年月日・品種・毛色・産地・特徴・所有者および検査・予防接種等の証明が記載されていることを確認してください。
- ④ 苑内へ立入る馬運車については、馬を積み込む前に消毒を実施してください。
- ⑤ 輸入馬については、『家畜防疫対策要綱』に定める着地検査期間中は入厩できません。

3. 馬・荷物の積み降ろし（入退厩）について

- ① 馬匹の入退厩について

【入厩時間】

・競技会等期間中（入厩日含む）の馬運車等による入厩時間は原則 6:00～19:00 とし、通門可能時間は以下のとおりとします。

- ① 6:00～9:00 正門（開苑前）
- ② 9:00～17:00 馬運車門（開苑中） ※冬季（11月～2月）は 9:00～16:00
- ③ 17:00～19:00 正門（閉苑後） ※冬季（11月～2月）は 16:00～19:00
- ④ 6:00～19:00 南エリア門 （南エリアに入厩する場合に限る）

ただし、正門および馬運車門については右折入門厳守とします。

【退厩時間】

・各参加団体は原則 6:00～19:00 の間で随時退厩可能とします。ただし、競技会等の妨げにならないよう十分な配慮をお願いします。通門可能時間は以下のとおりとします。

- ①6：00～9：00 正門（開苑前）
- ②9：00～17：00 馬運車門（開苑中） ※冬季（11月～2月）は9：00～16：00
- ③17：00～19：00 正門（閉苑後） ※冬季（11月～2月）は16：00～19：00
- ④6：00～19：00 南エリア門

ただし、正門および馬運車門については右折退門厳守とします。

【本厩舎地区での入退厩方法】

（入厩）

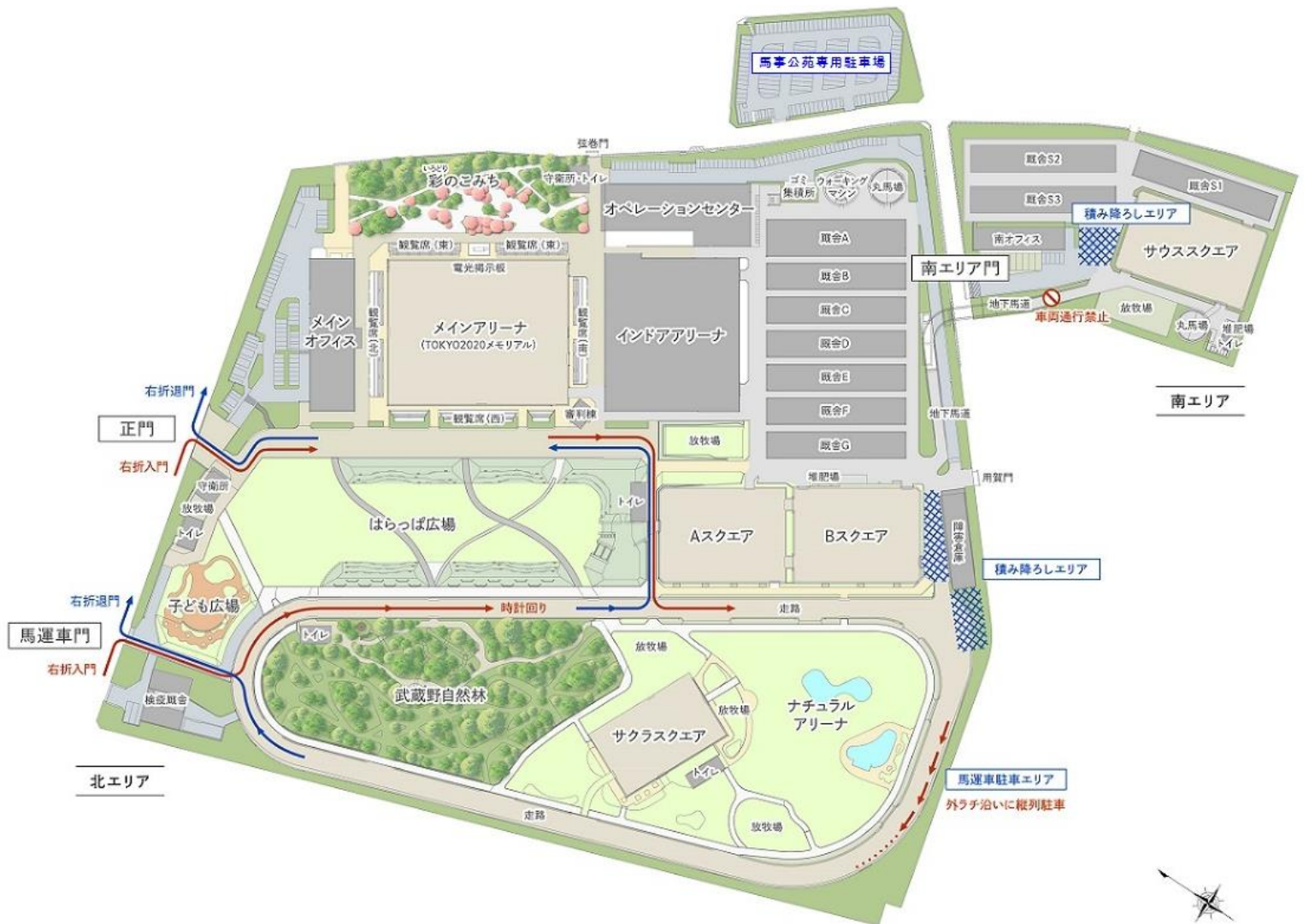
- ・ 上記時間帯を参考に正門及び馬運車門より入苑し、以下の通行経路を利用してください。
大型馬運車（大型免許を要する車両）については馬運車門からの入苑ができないため、上記①・③の時間内に正門より入苑してください。やむを得ず開苑中に正門より入苑する場合は、必ず主催者へ連絡してください。
正門および馬運車門より入苑：**赤線の経路（下図参照）**
走路は時計回りで周回し必ず指定の積み降ろしエリアにて積み降ろしを行ってください。
- ・ 積み降ろしエリアでは厩舎に向かって後ろ向きで駐車し、積み降ろしを行ってください。
- ・ 積み降ろし作業終了後は、安全に留意し、速やかに移動して走路地区の馬運車駐車エリアに移動し、外ラチ沿いに縦列駐車してください。（アイドリング禁止）
- ・ 当苑の運用上、駐車区域を指定・変更する場合がございます。

（退厩）

- ・ 上記時間帯を参考に正門および馬運車門より退苑し、以下の通行経路を利用してください。
正門および馬運車門より退苑：**青線の経路（下図参照）**
- ・ 最終日は19：00までに全頭が退厩できるよう努めてください。
競技会等最終日の翌日退厩を希望する場合は、退厩時間を含め事前に主催者へ申請してください。
- ・ 開苑時間内（9：00～16：00または17：00）は、一般来苑者の安全を確保するために移動を制限する場合がありますが、退厩などで馬運車を移動させる場合は、一般来苑者の安全と競技会等の進行状況を確認した上で移動してください。

【南エリア厩舎地区での入退厩方法】

- ・ 競技会等期間中（入退厩日含む）の南エリア門の開錠時間は6：00～19：00とします。
- ・ 積み降ろしエリアでは厩舎に向かって後ろ向きで駐車し、放馬事故防止の観点から、必ず南エリア門が閉まっていることを確認した上で積み降ろしを行ってください。
積み降ろしエリアより先（ウレタン舗装部分）は、いかなる車両も乗り入れを厳禁とします。
- ・ 積み降ろし作業終了後は、安全に留意し、速やかに移動し南エリア門から退苑して走路地区の馬運車駐車場に駐車してください。地下馬道に関しては、当苑が許可した車両以外は通行不可とします。
- ・ 南エリア厩舎地区では、当苑が許可した車両以外は駐車厳禁です。
- ・ 他の車両、人馬の通行に支障を来さないよう十分注意してください。



② 荷物の搬入・搬出について

- ・ 飼料等の事前搬入については、入厩日前日の 13:00~17:00 のみ可とします。1週間前までに必ず主催者に事前連絡をお願いします。

※ただし、搬入された飼料等の盗難およびその他の事故については、当苑はいかなる場合も一切の責任を負いません。

③ その他の注意事項

- ・ 苑内は一般来苑者が多数いる状況のため、ハザードを点灯させた上で必ず徐行運転（10km/時以下）で通行してください。
- ・ 馬運車を洗車・洗浄することはできません。

4. 厩舎の利用について

- ① 馬房の敷料は指定されたチップを使用してください。その他敷料の使用は認めません。
- ② 敷料は所定の位置にあるチップ袋を各自でご利用ください。使用後の空袋については、当苑が指定した場所に返却してください。
- ③ **苑内は全エリア禁煙とします（電子タバコ含む）。**苑内で喫煙を発見した場合は、今後当苑の利用を制限する場合がございます。
- ④ 馬糞処理については、堆肥所に奥の方から積み上げるように集積してください。また、馬糞と一緒に空ビン・空カン・その他のゴミを捨てないでください。

- ⑤ 退厩作業について、馬房内のチップは糞尿をきれいに取り除いた上、両端の壁側に積み上げた（中央部は空けた）状態で退厩してください。また、各団体で使用していた区域の清掃を徹底し、ゴミは必ず各自で持ち帰ってください。
- ⑥ 危険防止のため厩舎内は騎乗禁止とし、必ず引き馬で通行してください。

5. 休憩施設の利用方法について

- ① 競技会等における休憩場所・部屋数・ベッド数等は以下のとおりです。また、各部屋 1 床につき 1 つのロッカーがありますので、自由にご利用ください。なお、休憩部屋やシャワールームには各種消耗品が設置されておりませんので各自でご用意ください。休憩施設を利用した場合は、以下のとおりリネンクリーニング代金がかかります。
 - 休 憩 場 所：オペレーションセンター3 階
 - 部 屋・ベ ッ ド 数：40 部屋 80 床（各部屋 2 床）
 - 利 用 対 象 者：馬匹の飼育管理者及び主催者
 - ク リ ー ニ ン グ 代 金：1 床につき 1,705 円（税込）
 - 消 耗 品 等：設置なし（シャンプー・リンス・ボディソープ・タオル等はありません）
 - そ の 他：室内火気厳禁 **※苑内は全エリア禁煙（電子タバコ含む）**
- ② 休憩施設の利用申込み・部屋割・部屋の鍵の受け渡し・費用の支払い等については、主催者と行ってください。
- ③ 部屋の鍵は入厩日に大会主催者へお渡しします。
- ④ 休憩施設利用者は通行管理のため、必ずオペレーションセンター1 階の正面玄関から出入りしてください。その際に当苑常駐警備員に対し、休憩施設利用者である旨と所属団体及び氏名をお伝えください。警備員が名簿にてチェックを行います。
- ⑤ 時間を問わず、休憩施設利用者名簿に記載のない者の休憩エリアへの立ち入りは認められません。休憩施設利用者名簿に記載のない者と面会する場合は、オペレーションセンター1 階玄関外をご利用ください。
- ⑥ 以下の項目に違反した者がいた場合、当該者へ大会主催者を通じその大会での以降の利用をお断りします。万が一、同一人物または同じ団体に所属する者が再度違反した場合、当該団体へ大会主催者を通じ、違反者は勿論その団体自体の次回以降の休憩施設利用を制限することがあります。
 - 【具体的な違反内容】
 - ・名簿に記載が無い者の無断入室（休憩施設利用者が名簿に記載の無い者を招き入れる行為も含まれます）
 - ・不適切な施設の利用（泥酔、部屋を汚す、施設を破損させる、喫煙等）
 - ・当苑及び大会主催者からの指示違反
 ただし、犯罪及び犯罪類似行為が認められた場合は、即時次回以降の休憩施設の利用をお断りします。
- ⑦ その他詳細な利用方法については、室内備え付けの「休憩施設の利用について」をご覧ください。

6. 馬匹の運動について

常に、一般来苑者の通行に注意し、安全確保に努めてください。

- ① 運動場所は、競技場・準備運動場として主催者が定めた区域に限ります。厩舎～準備運動馬場～競技場までの区間は指定通路を常歩で通行してください。業務用区域へは立ち入らないよう徹底してください。
- ② ハロー掛け・散水など、馬場保全のために必要な作業が行われている際は、これを優先してください。
- ③ インドアアリーナでの馬匹運動は、原則禁止とさせていただきます。
- ④ 苑内（蹄洗場・通路及び馬場）を利用中に排泄した馬糞は、各自で責任を持って回収してください。なお、馬場内で排出した馬糞（白砂フェルト混同）については、堆肥場の所定位置に捨ててください。

7. 治療および装蹄等について

- ① 当苑診療所の獣医師・装蹄師は、JRA 主催競技会等以外においては、原則として競技会等参加馬の治療および装蹄をすることはできません。
- ② 苑内で当苑職員以外の獣医師および施術師が処置などを行う場合は、実施者が「診療・施術申請書および報告書」を主催者へ提出してください。
- ③ 苑内での薬物使用は、「日本馬術連盟獣医規程」に準じて実施してください。
- ④ 主催者公認の獣医師および装蹄師の車両以外は厩舎地区に立ち入ることができません。
- ⑤ 医療廃棄物等のゴミは、担当する獣医師・装蹄師・施術師が責任を持ってお持ち帰りください。

8. 駐車場の利用について

① 駐車場所について

【馬運車】

- ・当苑走路内の馬運車駐車エリア（P3.マップ参照）のみとします。
- ・苑内はハザードを点灯させた上、徐行運転（10km/時以下）で通行してください。

【乗用車】

- ・主催者の指示に従って馬事公苑専用駐車場（P3.マップ参照）をご利用ください。

② 駐車許可証について（馬運車・乗用車）

- ・苑内では、当苑が発行した駐車許可証がないと駐車することはできません。
- ・駐車許可証は出入の際、必ず係員に提示し、駐車中は外から確認できるフロントガラス付近に提示してください。

③ その他

- ・いかなる場合においても、無断および指定場所以外の駐車に対しては厳格に対処します。また、苑外においても違法駐車をしないよう徹底してください。

※苑内：馬事公苑敷地内（馬事公苑専用駐車場含む）、苑外：それ以外のエリア

9. 緊急時の対応について

- ① AED は正門守衛所・オペレーションセンター守衛所・南オフィス内の計3か所に設置しています。利用を要する緊急時の場合は、当苑代表番号（TEL：03-3429-5101）から各守衛所に連絡してください。
- ② 各厩舎内や馬場等で事故馬・放馬発生時は、速やかに主催者に連絡してください。
- ③ 緊急車両（救急車）を呼ぶ際は、当苑代表番号から各守衛所にも連絡してください。

10. その他

- ① 盗難その他の事故については、当苑は一切責任を負いませんのでご了承ください。
- ② 競技会等参加者・主催者（馬事公苑職員除く）は、苑内で車両類（自転車・電動キックボード等）を利用することができません。
- ③ 施設・物品等を破損もしくは紛失した場合には、直ちに主催者に連絡しその指示に従ってください。
- ④ 苑内は、犬猫等ペットおよび危険物の持ち込みを禁止します。
- ⑤ その他不明な点は、あらかじめ主催者と相談してください。
- ⑥ この施設利用心得に違反および規律を乱した者（主催者・競技会等参加者）は、今後当苑の利用を制限する場合がございます。